

体温で発電する。おとぎ話では、ありません。

体温と空気の温度差からエネルギーを生み出す時代へ。
富士通は「エネルギー・ハーベスティング技術」に取り組んでいます。

周囲の環境からエネルギーを収集し、電力に変換する「エネルギー・ハーベスティング技術」。
富士通が研究・開発を行っている技術のひとつが、熱エネルギーを電力に変える「熱電変換」です。
人間の持っている熱、つまり体温と空気との温度差で発電することが将来可能に。
人々の健康状態を知らせるセンサーとして、医療分野などのICT機器への応用が期待されています。
ヒューマンセントリック（人中心）なネットワーク社会づくりのために。
富士通は、地球にやさしいエネルギーでも貢献していきます。

環境から収穫した地球にやさしいエネルギーで、効率的なセンシングを実現。

富士通の「エネルギー・ハーベスティング技術」

空気で発電する。歌や絵本の話では、ありません。



空気と機械の温度差からエネルギーを生み出す時代へ。
富士通は「エネルギー・ハーベスティング技術」に取り組んでいます。

周囲の環境からエネルギーを収集し、電力に変換する「エネルギー・ハーベスティング技術」。
富士通が研究・開発を行っている技術のひとつが、熱エネルギーを電力に変える「熱電変換」です。

飛行機や自動車などの機械と外気との温度差で発電することが将来可能に。
機械の異常をいち早く知らせるセンサーなど、安心・安全技術への応用が期待されています。

ヒューマンセントリック（人中心）なネットワーク社会づくりのために。

富士通は、地球にやさしいエネルギーでも貢献していきます。

環境から収穫した地球にやさしいエネルギーで、効率的なセンシングを実現。

富士通の「エネルギー・ハーベスティング技術」

森で発電する。メルヘンの話では、ありません。

自然界に存在する温度差からエネルギーを生み出す時代へ。
富士通は「エネルギー・ハーベスティング技術」に取り組んでいます。

周囲の環境からエネルギーを収集し、電力に変換する「エネルギー・ハーベスティング技術」。
富士通が研究・開発を行っている技術のひとつが、熱エネルギーを電力に変える「熱電変換」です。

大地と外気などの自然界に存在する温度差で発電することが将来可能に。
自然環境モニタリングや防災を目的とする無線センサーなどへの応用が期待されています。

ヒューマンセントリック（人中心）なネットワーク社会づくりのために。

富士通は、地球にやさしいエネルギーでも貢献していきます。

環境から収穫した地球にやさしいエネルギーで、効率的なセンシングを実現。

富士通の「エネルギー・ハーベスティング技術」